



MTG

診断ソフトアップデートのお知らせ

【国産乗用車編】

《日産》Ver.7.10

■キャラバンに型式「E26」を新規追加しました。(年式：10/2021)

診断、一部のデータモニタ、作業サポート、エーミングモードに対応しました。

※注意

今回追加したキャラバン(E26)と NV350 キャラバン(E26)とは違う車両なので、キャラバンを選択しないと正確な診断が出来ません。

■スカイラインクーペ(CV36)の AFS 作業サポート「レベライザ調整」に対応しました。

■NV150 AD およびセレナ(C26)の一部の車両に対して AT/CVT のデータモニタに対応しました。

《マツダ》Ver.6.58

■CX-60 の診断（故障コード読み取り・消去）に対応しました。

対応システムは下記のとおりです。

- ・PCM (エンジン。PHEV の車両では電駆制御となる)
- ・TCM (トランスミッション)
- ・ABS/DSC (ブレーキ)
- ・SAS (エアバッグ&シートベルト)
- ・EPS (パワステ)
- ・FSC (センシング カメラ)
- ・VCM (ビークルコントロール)
- ・FR (フロント レーダ)
- ・FSRL (左フロント サイド レーダ)
- ・FSRR (右フロント サイド レーダ)



- ・ ALH/AFS/ALM (ヘッドライト)
- ・ DASH_ESU (エアコン)
- ・ BCM (ボディー)

「KH5S3P」の型式は下記システムも対応しています。

- ・ ECM (PHEV での内燃機関制御)
- ・ DMCM (モータ。PHEV のみ)
- ・ OBC (充電制御ユニット(普通充電))
- ・ BPS (バックアップ電源システム)

「KH3P」の型式は下記システムも対応しています。

- ・ BPS (バックアップ電源システム)

■CX-30、MX-30、MAZDA3 で、下記の作業サポートに対応しました。

機能はつぎのとおりです。

システム : FR,FSRL,FSRR (レーダ) ※1

- ・ エーミング モードの設定状態
- ・ FR & FSR 同時エーミング ※2 ※3 ※4
- ・ FSR 走行エーミング ※2 ※3

※1 現行の「FR (フロント レーダ センサ)」システム名称を変更しました。

※2 FSR とは、「FSRL」と「FSRR」を総括した名称です。

※3 FSR の走行エーミングを実施するためのエーミングモードに移行します。

FSRL(左前サイド レーダ)は、「左前サイド レーダ 走行エーミング」を選択してください。

FSRR(右前サイド レーダ)は、「右前サイド レーダ 走行エーミング」を選択してください。

※4 FR の「走行エーミング」を実施できます。

スナップオンツールズ 株式会社